



QRコードがついた写真は、
「市公式YouTube」から動画
でご覧いただけます。
市公式YouTubeチャンネルはこちらから▲



TOPIX

10月のできごと

新しいごみ処理施設が完成



①

落成記念式典では、循環啓発棟内の修理再生施設・余熱利用体験施設の愛称(ふじさんエコトピア・ふじかぐやの湯)の発案者に記念品、建設工事業者に感謝状をそれぞれ市長から贈りました。式典の最後にはテープカットを行い、出席者が施設の完成と本格運用の開始を祝いました。

午後に行われたオープニングイベントでは、環境に関する講演や、再利用した紙を使って額縁やバッグを作るワークショップが開催されました。このほか、食品ロスやごみ分別に関する展示などもあり、来場者は楽しみながら環境について学びました。また、ふじかぐやの湯にも、多くの市民が訪れました。

新環境クリーンセンター落成記念式典 循環啓発棟オープニングイベント



10月4日 新環境クリーンセンター

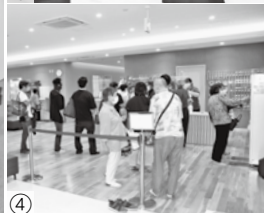
①完成を祝うテープカット ②「もったいない」をなくすアイデアを共有するメッセージボード「エコツリー」には多くのアイデアが掲示された ③愛称発案者には記念品が贈られた ④にぎわう「ふじかぐやの湯」 ⑤食育エコクイズに挑戦！ ⑥廃材などを土台にした苔玉を展示 ⑦3R紙芝居(ごみを減らす紙芝居)も行われた



②



③



④



⑤



⑥



⑦



看護への道、決意新たに

キャッピングセレモニー
10月23日 市立看護専門学校

看護の道を進む意識を高めるため、例年5月の看護週間に合わせて行っていた戴帽式をセレモニーとして開催しました。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、時期を変更し、来賓などは招かず行い、2年生41人が参加しました。

厳かな雰囲気の中、学生は、教員からナースキャップを授かる。ナイチンゲール像の「看護の灯」を自分のろうそくに受け継ぎ、全員で「戴帽生誓いのことば」を唱和しました。

▲学生たちは緊張した表情でナイチンゲール像からともしびを受け取った

▲ナースキャップを授かる学生

